



「ラムサ福岡」院長 田中信圭コメント



先日、とあるテレビ番組でコロナ病棟でお仕事されている方々の特集が放送されていました。その番組のなかで、医療従事者の方々は、まさに命を削ってお仕事される様子が紹介されていました。ウィルス感染と隣り合わせ、しかも感染したら仕事も続けられない＝患者を救えないから外出、外食はもちろんのこと、人と接することも控えながら過ごしているという状態、心も身体も極限の状態で行き詰まっておられました。それにも関わらず、心ない人たちから買い物先ややむを得ず出かけた外出先で、非難を受けたりする様子を見て「世の中どうにかしてるぜ！」と感じました。

そこで、おこがましいかもしれませんがコロナ病棟の最前線でお仕事されている方々の心身が少しでも楽になるようにお手伝いをさせていただければという気持ちになりました。自分にできることをと考え、自分が経営している整体院、及びリラクゼーションサロンを毎週金曜日はコロナ病棟の医療従事者 DAY とし、コロナにかかわる医療従事者の方は全てのメニューは無料で提供することとしました。金曜日は医療従事者の方のための日として、一般方の予約は受けません。一般の方にはご迷惑をおかけすると思います。無料で提供することで他の整体師の方にもご迷惑をおかけするかもしれませんが、

でも、
命を削りながら、私たちのために頑張っている医療従事者の方に感謝の気持ちを示したいのです。

どうか、どうかご理解ご協力をお願いします。